



セメント系固化材

ハードキープ°

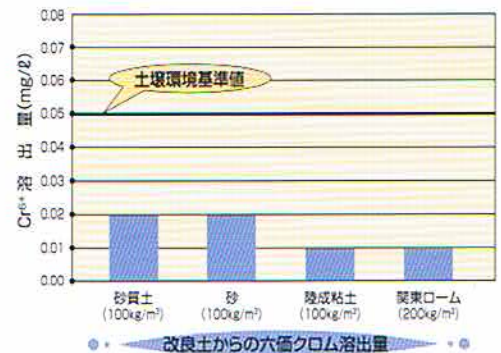
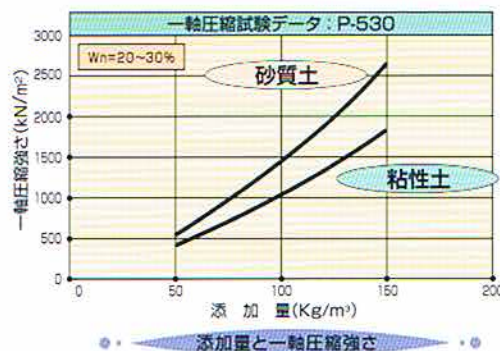
P-530

P-530(特殊土用)

一般軟弱土及びヘドロの固化に使用されます。
改良土からの六価クロム溶出量を低減します。



ハードキープ°
測定例
P-530



セメント系固化材・ハードキープPタイプ

◆セメント系固化材 **ハードキープ° Pタイプ**は、セメントをベースに数種類の無機薬品を配合した複合材で、一般軟弱土から高有機質土及び超軟弱土までの固化処理に改良効果を発揮します。

※本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。※本カタログに記載されている内容は、本製品の適用結果を保証するものではありません。※本カタログの内容は、予告なく変更することがあります。

【使用上の注意】

- ①ハードキープは、地盤改良を目的としたセメント系固化材です。モルタルやコンクリートの用途には使用しないでください。また、事前に試験を行った上で適正な添加量でご使用ください。
- ②ハードキープを対象土に適量添加し、ムラが生じないようによく混合してください。また、十分な締固め、転圧などにより、密実な改良体を作成してください。③ハードキープを過剰添加した場合、結合水の不足による固化不良を起こす可能性があります。また、過剰添加による未水和のハードキープが残存した場合、施工後の降雨等による水の供給により膨張を起こす可能性があります。
- ④ハードキープと土の混合が不十分な場合、固化不良や膨張を起こす可能性があります。⑤ハードキープをご使用される前には、必ず、改良土からの六価クロム溶出量が土壌環境基準値以下であることをご確認ください。 ※参考「国土交通省ホームページ <http://www.mlit.go.jp/tec/kankyoku/kuromu.html>】⑥ハードキープは、水と接触すると水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性(pH12~13)をしめすため、目、鼻、皮膚に炎症を引き起こす可能性があります。また、飲み込むと喉を刺激します。⑦ハードキープを多量に長時間吸入すると人体に害を及ぼすおそれがあります。⑧ハードキープが目に入ったり皮膚に付着した場合、速やかにきれいな水で洗浄し、専門医の処置をお受けください。また、吸入した場合、速やかに新鮮な空気の場所へ移動し、専門医の処置をお受けください。⑨ハードキープを飲み込んだ場合は、水でよく口の中を洗浄してください。被災者の意識がもうろうとしている場合や意識がない場合は、無理に吐かせないで、速やかに専門医の処置をお受けください。⑩ハードキープには、極微量のクロム化合物が含まれているため、六価クロムに対して過敏な体質の場合、アレルギーが起こる可能性があります。⑪ハードキープを使用する場合、井戸などの水源近くでの過剰使用は避けてください。⑫ハードキープを取扱う際には、保護手袋、保護長靴、保護メガネ、防護マスク等の適切な保護具を着用してください。⑬子供に触れさせないようにご注意ください。⑭フレキシブルコンテナの取扱いは、フレキシブルコンテナに取付けてある取扱い方法にしたがってください。⑮ハードキープを施工現場に貯蔵する場合、接地面からの水濡れや降雨による水濡れがないよう、パレット敷きや防水シートの覆い等を十分行ってください。水分や湿気との接触は品質への影響がありますので、貯蔵はできるだけ行わず、速やかにご使用ください。⑯ご使用後のフレキシブルコンテナやハードキープの残材は、法律に基づき適切に処理してください。詳細は、製品安全データシート(MSDS)をお取り寄せてお読みください。

株式会社 トクヤマ

セメント東京販売部

100-8983 東京都千代田区霞が関3-2-1 霞ヶ関コモンゲート西館

TEL 03-3597-5095

FAX 03-3597-5100

セメント大阪販売部

530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー19F

TEL 06-6201-7207

FAX 06-6201-7227